

北海道建設新聞

2020年
(令和2年)

1月23日
木曜日

HOKKAIDO
KENSETSU
SHIMBUN.

発行所
北海道建設新聞社
〒060-0004札幌市中央区
北4条西19丁目1番地11
TEL(011)611-6311
FAX(011)621-2913

<http://e-kensin.net/>

旭川支社(0166)26-2541
苫小牧支社(0144)33-0161
帯広支社(0155)22-0401
函館支社(0138)52-3870
釧路支社(0154)41-3832
空知支社(0126)25-2444
小樽支社(0134)33-0866
北見支社(0157)23-4666
室蘭支局(0143)24-5188
留萌支局(0164)42-2443
稚内支局(0162)73-1830
網走支局(0152)44-2675
©北海道建設新聞社2020

CIM&
情報化施工

iwasaki

株式会社岩崎

本社
〒060-0034
札幌市中央区北4条東2丁目
TEL:011-252-2000
FAX:011-252-2009
www.iwasakinet.co.jp
東京・旭川・帯広・釧路・網走・北見・
苫小牧・室蘭・函館・小樽・稚内・留萌

そうけん

そうけん(本社・網走、中村圭社長)は、土木、設備、維持、環境、下水道の5つの事業部門を設置し、「地域の暮らしの基盤をつくり、守り続ける」を目的として、SDGsに取り組んでいる。SDGsに取り組む背景には、社員が事業などに目的意識を持つていないか懸念していたからだ。SDGsを導入することによって社員一人一人が目的意識を持ち、新たな事業展開も期待できることから取り組みを開始した。

2018年9月から導入に向けた議論を開始。当初は、目標設定について難しく考えていたという。大手事業者が井戸掘りなどの国際的な事業活動を挙げているのを見てハードルの高さを感じていたが、SDGsを知っていた中で、清掃活動などの地域貢献もSDGsの実現につながっていることを知った。中村社長は「自分たちができる範囲の目標を設定することが大事。まずは地域から北海道、日本、それが世界の活動につながる」と



自社でSDGsのロゴ入りピブスとのぼりを作製し、北浜白鳥公園で清掃活動に取り組んでいる

2018年9月から導入に向けた議論を開始。当初は、目標設定について難しく考えていたという。大手事業者が井戸掘りなどの国際的な事業活動を挙げているのを見てハードルの高さを感じていたが、SDGsを知っていた中で、清掃活動などの地域貢献もSDGsの実現につながっていることを知った。中村社長は「自分たちができる範囲の目標を設定することが大事。まずは地域から北海道、日本、それが世界の活動につながる」と

走り出したSDGs

～建設業が取り組む意味～ ⑤



社員の目的意識を喚起

地域貢献で清掃活動に力

語る。同社では17の目標のうち13項目を設定。特に持続可能な生産消費形態の確保に向けて清掃活動に力を入れ、05年から国道や道の清掃を展開している。また、同社では網走市の下水処理施設の維持管理を担っていること

もあり水問題に対する思い入れは強い。目標の1つとした「海洋資源の保全、持続可能な形での利用」に対しても積極的に関わる。濤沸湖がラムサール条約登録湿地と指定されたのを機に北浜

白鳥公園で清掃活動を展開。ペットボトルなどのプラスチック製品を取り除き、湖や川、海への流入を防ぎ、海洋生物への悪影響を防止したいと考えた。近年、SDGsを導入する企業が増える中、社員への周知・意識付けが促進。日頃から意識付け

中村社長は、「17の目標のうち17番目の『パートナーシップで目標を達成しよう』が重要」と話す。同社では海に流入するマイクロプラスチックの問題解決を図るなど持続可能な開発を視野に入れた事業活動を構想する

課題となっており、同社では会社の総会にSDGsカードゲームワークショップ「SDGs d ショップ」を企画し、地方創生「公認ファシリテーターの高橋優介氏を招き、講演会を開催。SDGsが世界に必要なのか、そしてSDG

をしながら、社員への意識付けは行動に表れ始めた。自発的に現場の安全掲示板にSDGsの取り組み内容を張り付け、地域住民にSDGsの取り組みを認識してもらおうと努力を続けている。

が、「このような社会課題に対しては企業で実施していても意味をなさない。企業や行政、市民団体などが手を取り合い、一緒に活動することが大事」と、解決に向けて多様な人材や団体が連携する必要性を強調する。

が、「このような社会課題に対しては企業で実施していても意味をなさない。企業や行政、市民団体などが手を取り合い、一緒に活動することが大事」と、解決に向けて多様な人材や団体が連携する必要性を強調する。